



草原フィールドワーク



草原紙芝居



草泊まりづくり



あか牛のエサづくり



エサやり体験の様子



メッセージ書き体験

4 成果と課題

(1) 成果

- ・ 「阿蘇のいいところや、草原の素晴らしさを知れてよかった。」「昔の人は、草泊まりを作って泊まっていたことがわかって、私も泊まりたくなりました。」「あか牛の舌はザラザラしていて私の手より大きかった。」などの参加者の感想から、体験を中心とした学習プログラムにしたことで、日常生活ではできない体験を通して、充実した活動ができた様子がうかがえた。
- ・ 各関係団体と連携し、講師としてそれぞれの分野から詳しくわかりやすく説明をしていただき、充実した草原学習をすることができた。
- ・ 当日は天気が良く、全ての活動を円滑に進めることができた。
- ・ 学校にて事前学習を行ったことで、参加者は宿泊や草原学習への見通しを立てることができた。

(2) 課題

- ・ 小学校は本事業を「総合的な学習の時間」の授業時数としてカウントしている。授業者は担任という観点から、学校との役割分担を整理し、入念な打ち合わせを行う必要がある。